

樓 神 第六十二号 目次

卷頭言	官崎英修
法華經に顯れた法師と化人	上田本昌
——法師品を中心として——	(1)
日蓮聖人の三世觀	奥野本洋
本妙日臨律師の教學について	桑名貫正
——主として撰折問題——	(21)
武田・穴山兩氏の對身延山政策	町田是正
(甲斐寺邊)(甲斐河内領)	(53)
「靈鷲山」考	望月海
兜跋毘沙門天の背景	高橋堯昭
——その成立の思想的意義——	(75)
新「學習指導要領」についての一考察	渡辺寬勝
體育社会学についての一考察	山田是明
明治四年・岡山県における農民騷擾に関する裁判資料(一)	中山勝
——資料——	(125)
摩訶止観円頓章私記	秋山智孝
『般若灯論』第十二章試訳	望月海
第四十二回日蓮宗教學研究發表大会發表要旨	望月海
学園叢報	望月海
編集後記	望月海
	(193)
	(167)
	(1)
	(151)
	(135)
	(119)
	(91)
	(75)
	(53)
	(35)
	(21)
	(1)